

Ministry of Land Infrastructure and Transport

CIVIL AVATION BUREAU OF JAPAN



MTSATの現状について

ーAMSS: 衛星移動通信サービス ー

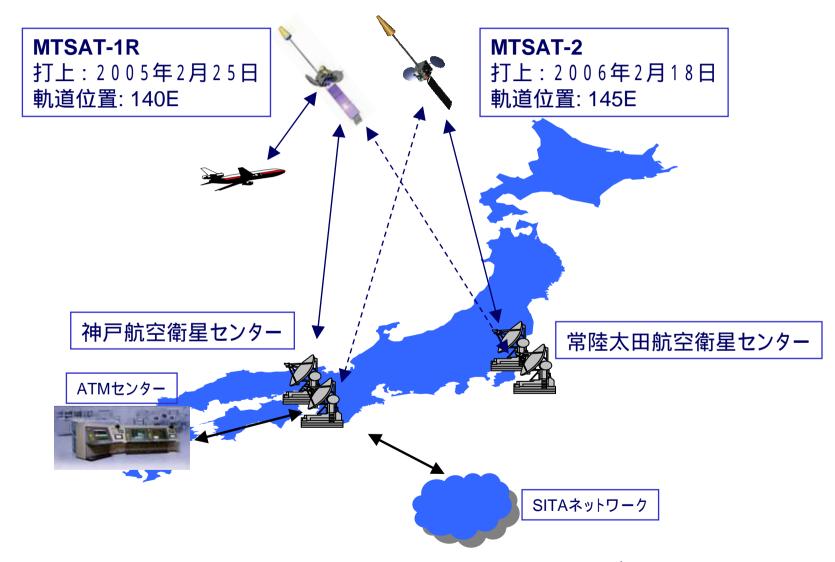
第8回 CNS/ATM シンポジウム 平成20年 2月 21日

> 航空局 管制保安部 管制技術課 航空衛星室 航空管制運航情報調査官

> > 三國 嘉之



MTSATシステム 衛星移動通信サービス(AMSS)







衛星の運用

- → 衛星サービスが適切に機能するためには、
- → 衛星本体の運用(<u>バス運用</u>)と、
- → AMSS及びGNSSの航空ミッション並びに気象庁が実施している気象ミッション(ミッション運用)がそれぞれ適切に行われる必要があります。
- → バス運用及び航空ミッション運用を実施しているのが航空局の「航空衛星運用官」です。



神戸航空衛星センター



常陸太田航空衛星センター





航空衛星運用官の業務



衛星データ通信ネットワーク

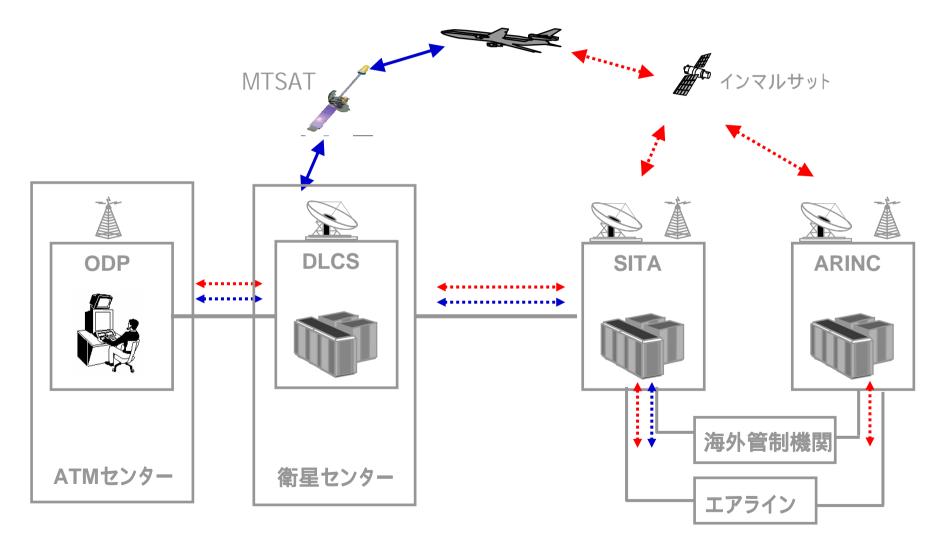








AMSSミッション運用(データリンク)







AMSSミッション運用の性能(1)

AMSSミッションの遅延時間 (2007年7月~12月)

		2007年 7月	2007年 8月	2007年 9月	2007年 10月	2007年 1 1月	2007年 12月
アップリンク不到達率		0.530 %	0.170 %	0.193 %	0.124 %	0.142 %	0.062 %
アップリンク 遅延時間 (双方向)	平均	3.21 秒	3.29 秒	3.27 秒	3.20 秒	3.33 秒	3.60 秒
	95 %	4.77 秒	3.84 秒	3.74 秒	3.56 秒	3.85 秒	4.05 秒
	99 %	5.55 秒	4.11 秒	3.93 秒	3.74 秒	4.12 秒	4.28 秒

- + FANS-1/A Operations Manual (ICAOアジア太平洋地域) の規定:
 - アップリンク不到達率:1% 以内
 - アップリンク遅延時間:95%のメッセージが2分以内で発信元に到達
 - アップリンク遅延時間: 99%のメッセージが6分以内で発信元に到達

FOM∶ICAOドキュメント。アジア太平洋地域におけるFANS通信の性能要件等を規定





AMSSミッション運用の性能(2)

AMSSミッションの稼働率 (2007年7月~12月)

	2007年 7月	2007年 8月	2007年 9月	2007年 10月	2007年 11月	2007年 12月
データ	100%	100%	100%	100%	100%	100%
音声	100%	100%	100%	100%	100%	100%

→ FANS-1/A Operations Manual (ICAOアジア太平洋地域) の規定:

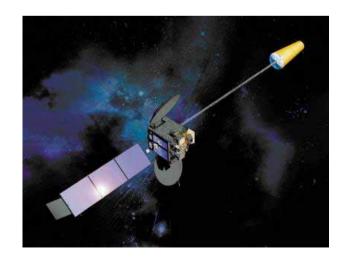
• 稼働率: 99.9%

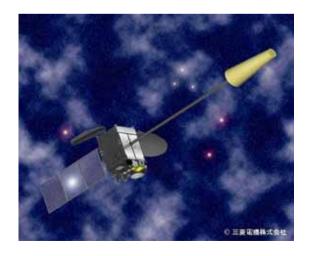




AMSSミッションの運用状況

- → 2006年 7月 6日 MTSAT-1RによるAMSS運用開始
- → 2006年 7月 11日 地上システム不具合のため AMSSを一時運用停止
- → 2006年 11月 28日 AMSS運用再開
- → 2007年 7月 19日 MTSAT-2の参加により衛星2基体制に よるAMSS開始
- + 2基体制開始後、現在まで稼働率100%を維持

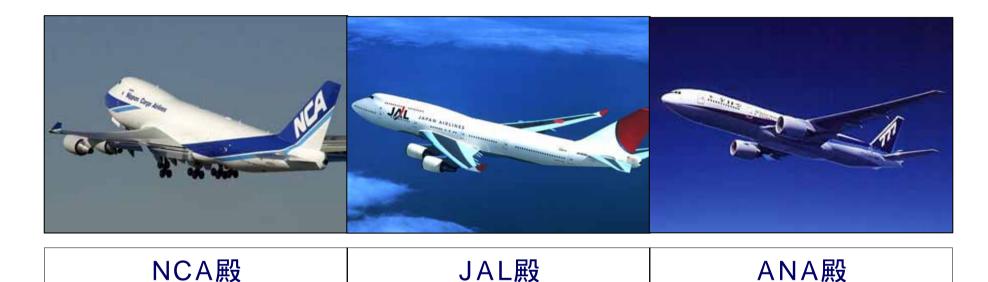








MTSAT AMSSのご利用状況



2008年2月1日現在

- → 国内航空会社殿から現在、MTSATを利用して頂いている46機に加えて、合 計80機以上のMTSAT利用を計画していただいています。
- → 海外航空会社についても、MTSAT利用の開始が現時点で見込まれており、 今後、MTSATの信頼性をベースに、他の航空会社についてもMTSATの利用 拡大を図る所存です。







Thank you

